

## 「CAOS21の会」とは…

「CAOS21」(Century21 Advanced Ophthalmic Surgery)の会は21世紀を担う最新医療、眼科手術を習得するために眼科医によって結成された会です。毎年3日間にわたり真夏の8月に最新医療を提供している眼科施設を訪れ、施設見学及び手術見学をしています。今回で15回目を迎え、1日目はお茶の水にある「井上眼科」、2日目は水戸の「小沢眼科」、そして3日目は当「高田眼科」が名誉ある手術見学施設に選考されました。当日はCAOSのメンバーに10件の白内障手術を公開しました。北は北海道の札幌、南は四国の徳島から日本を代表する眼科医の先生方が多く参加、見学され、また高田院長著「白内障は日帰り手術で治る」に推薦の辞を贈ってくださった藤田保健衛生大学の馬場慶直名誉教授も名古屋から駆けつけてくださり高田眼科にとって大きな発展の日になりました。



詳しくCAOS21の会について知りたい方は、企画である株式会社ジャメックスのホームページを閲覧ください。  
<http://www.jamecs.co.jp>

2004年8月7日

# 第15回 CAOS21の会 開催

高田眼科にて

## 「CAOS21の会」8月7日当日の動き

1

### 高田眼科の診察室などを見学



当院のファイリングシステムに先生方が非常に興味を持たれていました。

2

### 白内障の手術をライブでご覧いただきました



いつもにもまして緊張感漂う手術室の雰囲気。ただ、患者様も高田先生もほとんど緊張されなかったとのこと…。

3

### 手術を終えた後の院長高田先生の熱い講演



講演後のアンケートには、高田先生のオーラを感じて元気になった！と感動される先生もいらっしゃったそうです。

4

### CAOS21の会の懇親会にはスタッフも参加しました



全国的な学会で発表されている眼科医の先生方がかり出席されていて緊張しました。

## 「CAOS21」見学施設に選ばれて—スタッフ感想—

当院が「CAOS」の見学施設に選ばれたとき、「CAOSまであと何日！」という日めくりを作りました。最後の一枚になるまで本当にあっという間の日々でした。クリニックを挙げて、いかにCAOSを成功させるか、細部にわたって打合せをして備えました。当日、私たちに若干の緊張感がありましたが、院長は「全然緊張しないわ」と、いつものほつらつとした感じのまま手術室に入り、10件すべての手術を無事終えました。患者様がお滞りになり、見学の先生方もお滞りになられ私たちスタッフだけになった時、みんなで安堵のため息をついたのを覚えています。その後の院長の講演も数々の先生方が涼される熱い感動のものに終わり、高田眼科にとって意義のある会に参加出来たととてもよかったですと思います。(看護師長 小林 多恵子)

## —院長感想—

4年前の開業以来、患者様に選ばれる医療施設になるため、日々奮闘して参りました。今回はその専門家から評価していただき、眼科手術医の順調な開業例としてCAOS21の見学施設に選ばれました。医師に認められる医療施設に仲間入りが出来たことを大変な名誉と感じています。開業以来、いつも前進することはばかり考えて、今までの軌跡について振り返る時間が無かったので非常に良い機会を与えていただいたと感謝しています。また、CAOSで日本の名だたる眼科の先生方をお迎えするにあたって、私だけでなくスタッフたちも一丸

となってそれぞれの持ち場の充実を図り、一回り大きく成長しました。当日の10件の白内障ライブ手術は患者様にCAOS21の趣旨を理解していただいたので、沢山の見学者が手術室まで入ったにもかかわらず、患者様も私も少しも動揺することなく、いつも通り平穩に手術を終えることが出来ました。ご協力ありがとうございました。この会では全国の著名な先生方が多数参加されましたが、いずれの先生方からも仕事をやる勇気と情熱をもらったと感謝の言葉を戴きました。私自身はいつまでも初心を忘れず、患者様に愛される眼科でありたいと再認識した会でした。

患者様に  
知って  
もらいたい

眼の病気

## まぶたの病気 眼瞼下垂 **「あなたの辛さ」、実はまぶたが関係しているかも知れません!**

肩こりや頭痛にお悩みの方は、もしかしたらまぶた(眼瞼)の病気が関係しているかもしれません。

まぶたの病気には主なものに

眼瞼下垂(がんけんかすい)、そして眼瞼内反(がんけんないはん)、眼瞼けいれんなどがあります。

見えないと当院を訪れる中高年の患者様の中には、この眼瞼下垂が原因になっていることが少なくありません。

### ! どういうふうに見づらいか。

眼瞼下垂は加齢とともに起こります。また、白内障などの疾患を合併することが多いため、眼瞼下垂の手術をしただけでは100%すっきりしない場合もあります。何となく目がすっきりしない方、眼瞼下垂は自覚しないことが多いので、ご心配な方は外来でご相談ください。

例えば、まぶたを持ち上げたら視界が広がりすっきり見える場合には、眼瞼下垂の可能性が高いです。

## 眼瞼下垂 治療例

今回は、ハードコンタクトの長期装用が原因で眼瞼下垂を生じた患者様の治療例をご紹介します。

- Tさん(46歳)は当眼科を受診された際は、まったく眼瞼下垂を自覚されていませんでした。(写真1)
- 眼瞼下垂であることを説明して手術を行った結果が(写真2)です。
- 手術後は「肩こりと目の奥のスキスキ痛むのがなくなった。視界が3倍広がって気分爽快です。」と



(写真1)



(写真2)

がんけんかすい  
眼瞼下垂

瞼(まぶた)を持ち上げる筋肉の動きが悪くなると、目が充分にあかないので視界が狭くなります。このため、もっとよくモノを見ようと無意識に額にしわをよせたり、あごを持ち上げたりするため、目の疲れ、痛み、肩こり、頭痛の原因にもなります。原因には先天性、後天性とありますが、近年の高齢化に伴い老人性眼瞼下垂や、アレルギーで強く目をごすったり、ハードコンタクト長期装用者にもたまに見られます。